

🌸
国宝 夢違観音像 降臨
ゆめちがい
🌸



志隆寺展

Hōryū-ji Temple Exhibition:
Shōtoku Taishi
and Prayers for Peace

聖徳太子と平和への祈り



2014
4月19日(土)~6月1日(日)

福岡市美術館 特別展示室A

月曜休館(ただし5月5日[月・祝]は開館し5月7日[水]が休館)
午前9時30分開館~午後5時30分閉館(入館は午後5時まで)

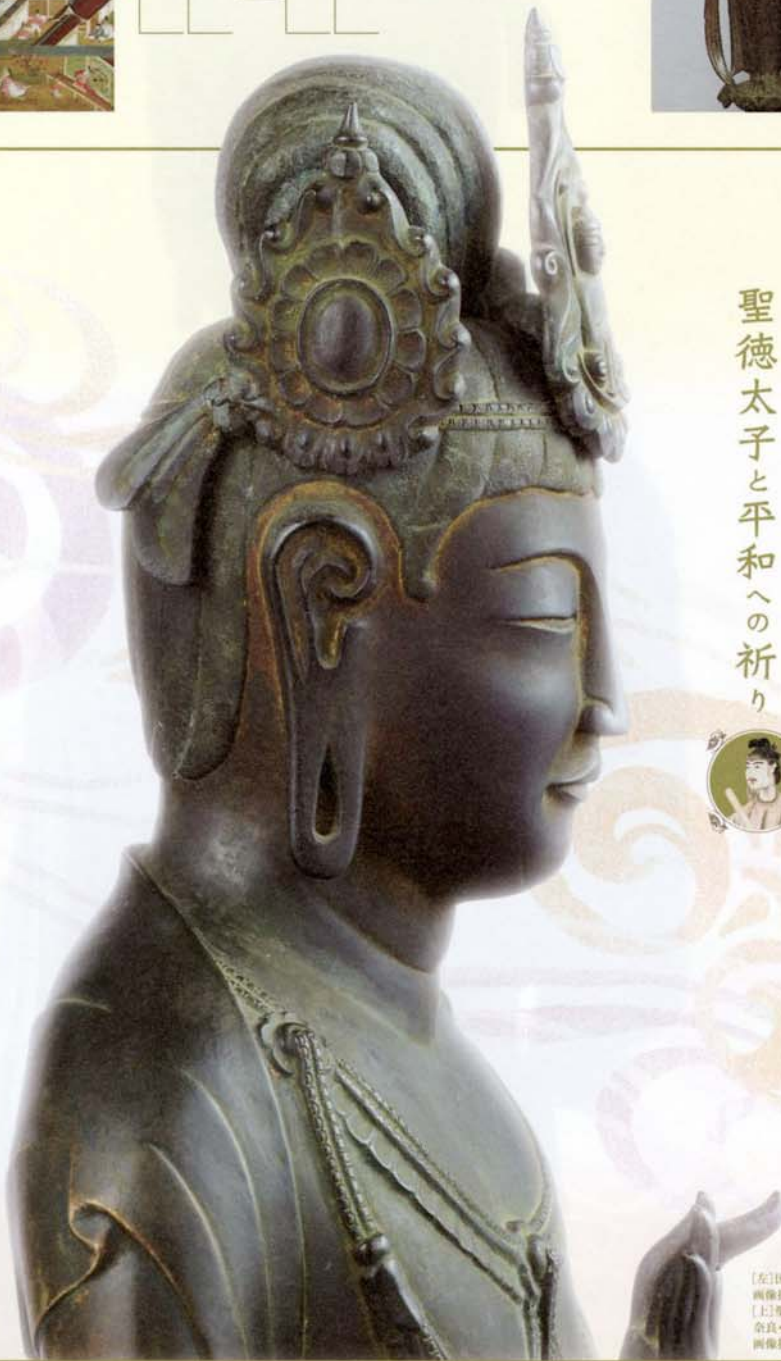
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 Tel 092-714-6051

[中央] 国宝 観音菩薩立像(夢違観音)/奈良・法隆寺蔵
画像提供: 奈良国立博物館(撮影 佐々木香輔)
[右下] 聖徳太子二王子像(唐木御影)/部分
幽竹法眼筆/奈良・法隆寺蔵/
展示期間: 4月19日(土)~5月18日(日)
画像提供: 奈良国立博物館(撮影 森村欣司)





1. 重要文化財/釈迦如来倚像/東京・深大寺蔵/ Image: TNM Image Archives
2. 重要文化財/聖徳太子絵伝 第三編/兵庫・鶴林寺蔵/画像提供:奈良国立博物館 (撮影 佐々木香輔)
3. 重要文化財/八部衆面(阿修羅面)/奈良・法隆寺蔵/写真提供:小学館『法隆寺の至宝』より
4. 重要文化財/観音菩薩立像/兵庫・鶴林寺蔵/画像提供:奈良国立博物館 (撮影 佐々木香輔)
5. 重要文化財/聖徳太子孝養像/奈良・法隆寺蔵/画像提供:奈良国立博物館 (撮影 森村欣司)



法隆寺展

聖徳太子と平和への祈り



Hōryū-ji Temple Exhibition:
Shōtoku Taishi
and Prayers for Peace

国宝・重要文化財20点を含む法隆寺・聖徳太子ゆかりの宝物を一挙公開!

古代日本に登場した聖徳太子は「和」の精神を説いて新しい政治を推し進めるとともに、仏法による平和をもたらすべく、仏教の普及に力を注ぎました。多くの功績を残し、日本の進むべき道を示した聖徳太子は今なお多くの人に愛され、敬われ続けています。

本展では、国宝・重要文化財20点を含む法隆寺、聖徳太子ゆかりの宝物が、堂に会します。「観音菩薩立像」(通称:夢違観音) (国宝)をはじめとする7〜8世紀の仏像や、聖徳太子像、聖徳太子絵伝など太子信仰により制作された鎌倉時代を中心とする彫刻・絵画の代表作を展示し、仏教を通して聖徳太子が目指した平和がどのようなかたちで伝えられ、全国的な太子信仰へと広がっていったかをたどります。

〔左〕国宝 観音菩薩立像(夢違観音)/奈良・法隆寺蔵
画像提供:奈良国立博物館 (撮影 佐々木香輔)
〔上〕聖徳太子二王子像(唐本御影)/部分/画竹法眼筆
奈良・法隆寺蔵/展示期間:4月19日(土)~5月18日(日)
画像提供:奈良国立博物館 (撮影 森村欣司)

※会期中、作品保護のため展示替えがあります。

観覧料—一般1300円(1100円)/高大生800円(600円)/小中生500円(400円)

※()内は前売り、20名以上の団体料金。 ※満65歳以上の方は前売り一般料金でご入場いただけます チケット購入の際に年齢の分かるもの(健康保険証・運転免許証等)をご提示ください。
※次の手帳等をご提示の方は無料。療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳(以上は介護者1名を含む)、特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾患医療受診券
※前売り券発売所/チケットぴあ:Pコード766-058、ローソンチケット:Lコード84031、セブンチケット:セブンコード027-987、e+(イープラス):http://eplus.jp(パソコン&携帯)のほか主要プレイガイドにて発売。(会期中の電子チケットは当日料金での販売となります。)

主催一福岡市美術館、法隆寺、読売新聞社 後援一TNCテレビ西日本、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、(公財)福岡文化財団、ジェイコム九州、九州旅客鉄道、西日本鉄道 学術協力一奈良国立博物館 特別協賛一第一交通産業株式会社 協賛一あいおいニッセイ同和損保、野崎印刷紙業、ビーバンジョア



交通案内
 地下鉄 ■空港線「大塚公園」駅下車、3・6番出口より徒歩10分
 ■七隈線「六本松」駅下車、2番出口より徒歩10分
 西鉄 ■系統番号13・140で「福岡市美術館前」下車、徒歩3分
 ■系統番号6・7・12・113・114・200~206・208で「赤坂三丁目」下車、徒歩5分
 バス ■系統番号6-11で「NHK放送センター入口」下車、徒歩3分
 車 ■福岡都市高速「西公園ランプ」から5分 無料駐車場20台

記念講演会	会場:福岡市美術館講堂 定員:240名 (事前申込不要、先着順) 聴講料:無料	「和の精神と日本文化」 日時:4月19日(土)14時~15時20分 講師:大野玄妙・法隆寺管長	「聖徳太子絵伝と太子説話」 日時:5月18日(日)14時~15時20分 講師:菊竹淳一氏(九州大学名誉教授)
	関連企画展 「法隆寺と古刹の美術」 4/1(火)~6/1(日) 松永記念館室(1階・古美術常設展示室内)	当館所蔵の松永コレクションには、法隆寺をはじめ奈良・京都の古刹から伝来した仏教美術が含まれています。特別展示室Aにて開催する「法隆寺展」にあわせて、それら約15点を紹介します。	